

NYマーケットレポート (2019年11月15日)

2019年11月15日 (金)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	23303.32	+161.77	16.43%
ハンセン指数	26326.66	+2.97	1.86%
上海総合	2891.34	-18.53	15.94%
韓国総合	2162.18	+22.95	5.94%
豪ASX200	6793.72	+58.67	20.32%
シンガポールST	3238.86	+7.01	5.54%
インドSENSEX	40356.69	+70.21	11.89%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.79	108.85	108.39
EUR/JPY	120.24	120.31	119.45
GBP/JPY	140.34	140.46	139.62
AUD/JPY	74.16	74.18	73.53
EUR/USD	1.1052	1.1057	1.1015
BRL/JPY	26.009	26.025	25.846
RUB/JPY	1.707	1.709	1.694

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7302.94	+10.18	8.54%
仏CAC40	5939.27	+38.20	25.55%
独DAX	13241.75	+61.52	25.41%
スペインIBX35	9261.40	+88.10	8.45%
イタリアFTSE MIB	23588.59	+107.24	28.73%
トルコ・イスタンブール100	105379.69	+1599.11	15.46%
ロシアRTS	1449.42	+12.44	35.62%
南ア全株指数	56054.77	-181.17	6.29%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1468.50	-4.90	14.61%
NY 原油	57.72	+0.95	27.11%
CBOTコーン	370.88	-5.12	-1.10%
CRB指数	181.000	+0.91	6.59%
ドル指数先物	98.000	-0.17	1.90%
VIX指数	12.05	-1.00	-52.60%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	28004.89	+222.93	20.05%
S&P500	3120.46	+23.83	24.48%
NASDAQ	8540.83	+61.81	28.72%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	17028.47	+56.29	18.89%
メキシコ・ボルサ指数	43392.36	+203.67	4.21%
ブラジル・ボベスパ指数	休 場		#VALUE!

Crypto Currency	本 日	前 日
CME Bitcoin (先物・期近)	8485	8695
Ripple (BSTP)	0.259	0.267
Ethereum (BSTP)	179.65	184.96
Bitcoin Cash	263.93	277.18

*ブラジル市場は共和制宣言記念日のため休場

*一部暫定値

11/18 経済指標スケジュール

08:50 【日本】3Q個人向け貸出金 住宅資金
 09:01 【英国】11月ライトムーブ住宅価格
 09:30 【シンガポール】10月輸出
 09:30 【シンガポール】10月電子機器輸出
 11:30 【日本】10月首都圏新規マンション発売
 16:00 【トルコ】10月住宅販売
 17:30 【香港】10月失業率
 20:30 【トルコ】9月住宅価格指数
 00:00 【米国】11月NAHB住宅市場指数
 03:00 【ブラジル】11月貿易収支
 06:00 【米国】9月対米証券投資

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.194%	-0.194%
5年債	-0.186%	-0.187%
10年債	-0.068%	-0.067%
30年債	0.455%	0.452%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.335%	-0.351%
英国 10年債	0.726%	0.709%
フランス 10年債	-0.025%	-0.020%
米国債利回り		
2年債	1.614%	1.591%
3年債	1.617%	1.593%
5年債	1.652%	1.628%
7年債	1.752%	1.728%
10年債	1.834%	1.819%
30年債	2.305%	2.300%

11/18 主要会議・講演・その他予定

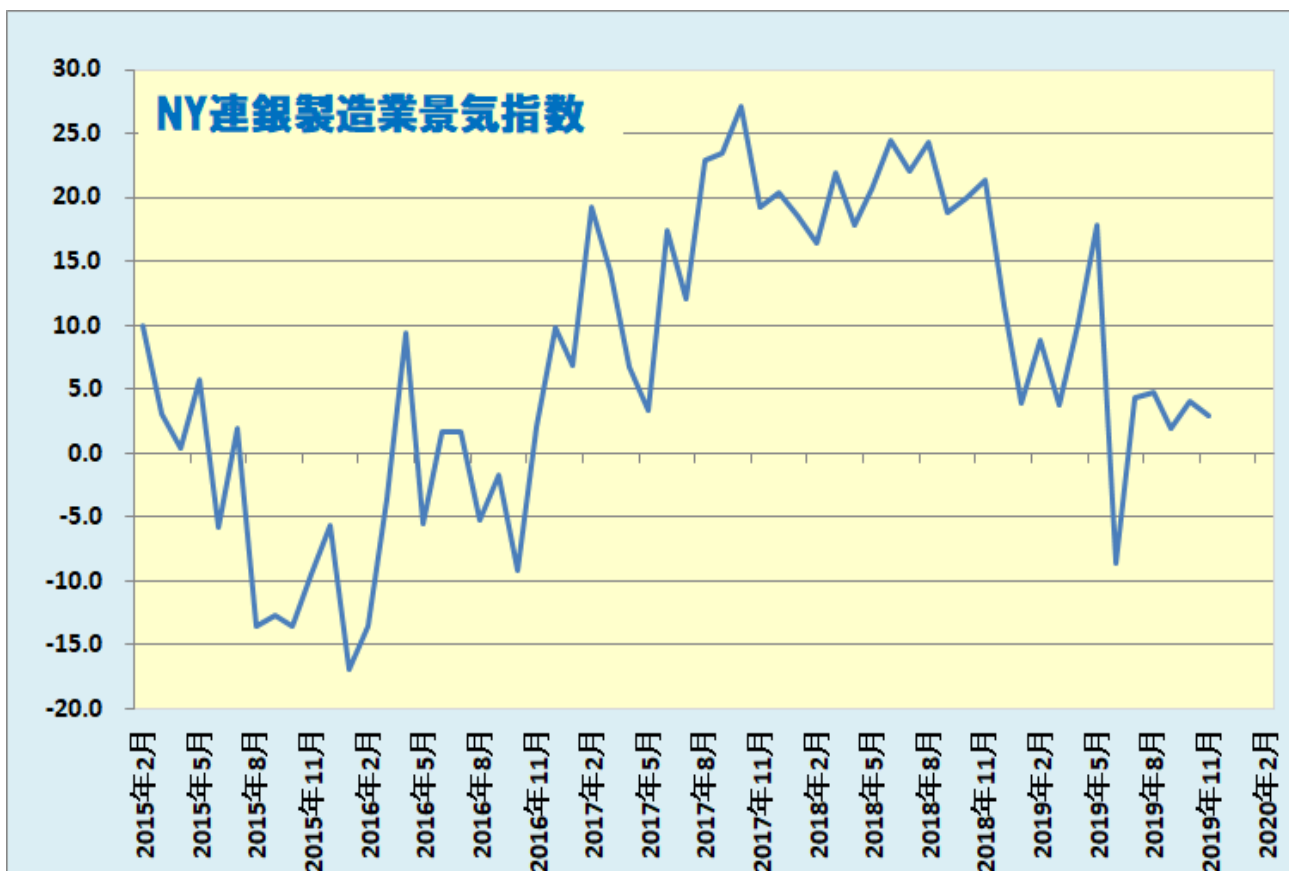
--

NY 市場レポート

主要な米経済指標の結果

11 月ニューヨーク連銀製造業景気指数 2.9 (予想 6.0・前回 4.0)

11 月のニューヨーク連銀製造業景気指数は、市場予想を下回る結果となった。新規受注が 5.5 (前月 3.5)、雇用が 10.4 (7.6) と上昇したものの、仕入価格は 20.5 (23.1)、出荷は 8.8 (13.0)、在庫は -6.2 (-0.6) と低下したことが影響した。ただ 6 ヶ月先の予想では景況指数は 2 ヶ月連続で上昇となった。

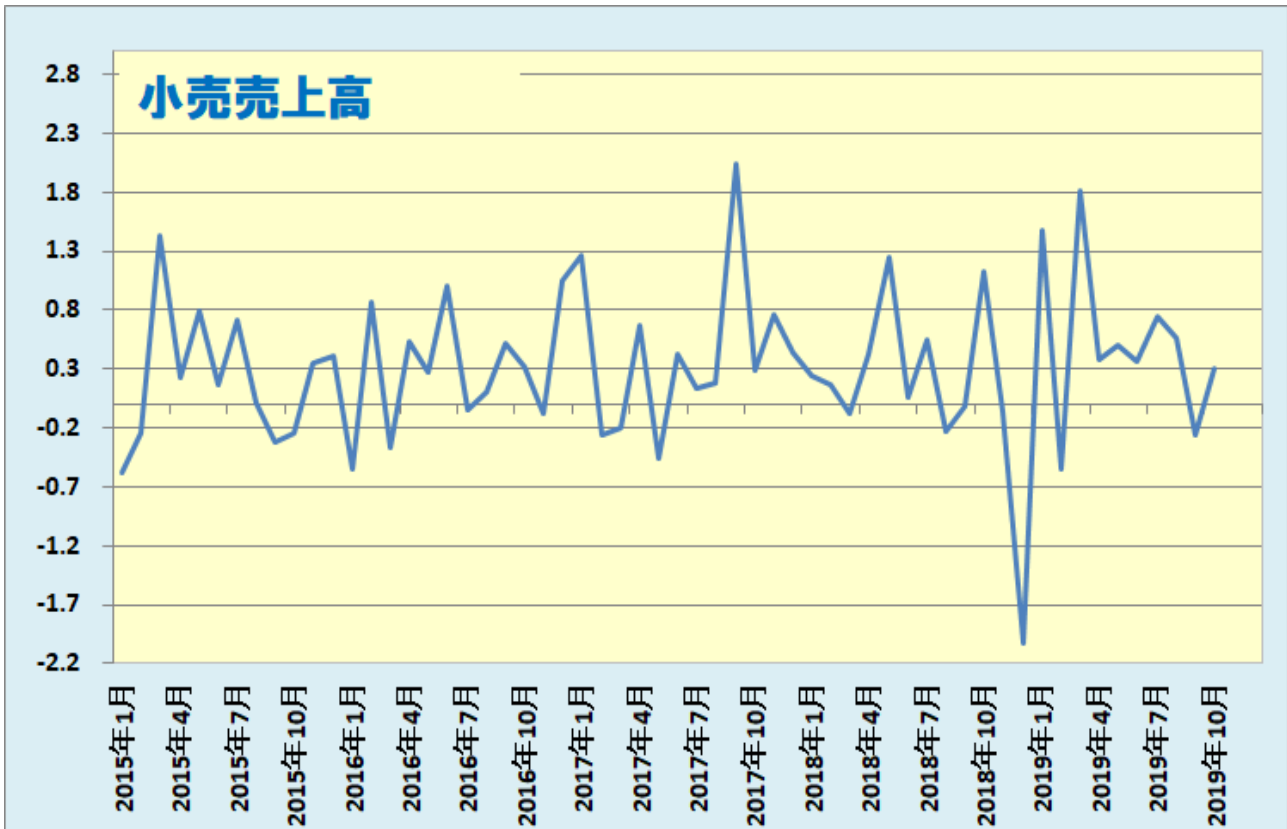


データを基に SBILM が作成

10 月小売売上高 (前月比) 0.3% (予想 0.2%・前回 -0.3%)

10 月小売売上高[除自動車] (前月比) 0.2% (予想 0.4%・前回 -2.1%)

10 月の米小売売上高は、市場予想を上回り 2 ヶ月ぶりのプラスとなった。前年比では +3.1% だった。自動車販売や無店舗小売りが伸びたことが影響した。自動車・同部品が +0.5% (前月 -1.3%)、食品・飲料が +0.5% (-0.6%)、ガソリンスタンドが +1.1% (-0.1%)、無店舗小売りが +0.9% (+0.2%) と伸びたものの、電気製品、建設資材、衣料品が減少した。



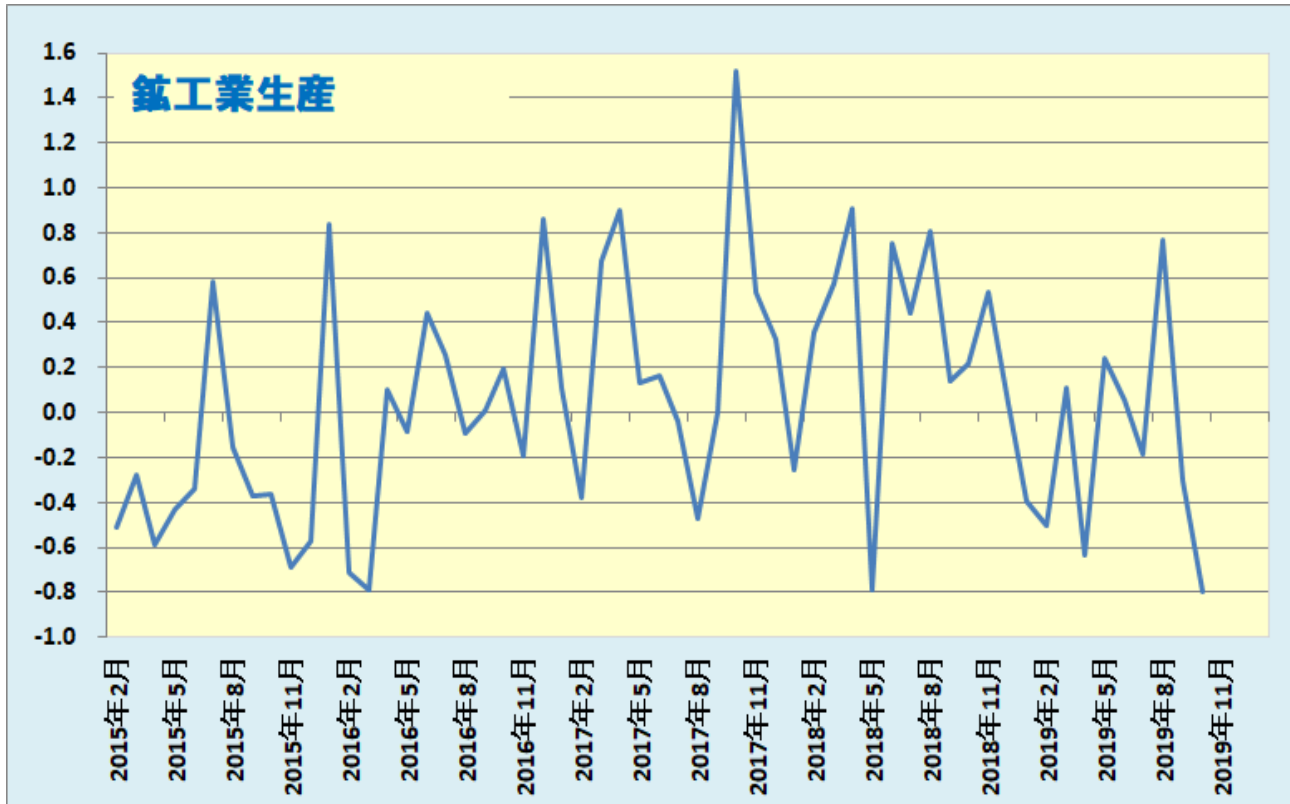
データを基に SBILM が作成

10月鉱工業生産 (前月比) -0.8% (予想 -0.4%・前回 -0.3%)

10月設備稼働率 76.7% (予想 77.0%・前回 77.5%)

10月の米鉱工業生産は、市場予想を下回り2ヵ月連続のマイナスとなり、前年比でも-1.1%となった。

米自動車 大手ゼネラル・モーターズの従業員のストライキが生産活動に影響した。製造業が-0.6% (前月-0.5%)と低下となり、自動車・同部品が-7.1% (-5.5%)だったことが影響した。鉱業は-0.7% (-0.8%)、公益事業は-4.0% (+1.9%)だった。10月の設備稼働率も前月から低下市場予想からも低下した。



データを基に SBILM が作成

米主要 3 指数はいずれも最高値を更新

米株式市場は、クドロー米国家経済会議（NEC）委員長や、ロス商務長官が米中両国は通商問題をめぐる「第 1 段階の合意」に楽観的な認識を示したことを受けて、米中通商協議の進展期待が高まり、主要株価指数は軒並み上昇となった。なお、主要 3 指数はいずれも最高値を更新した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、前日比 222 ドル高となり、初めて 28000 ドル台乗せとなった。一方、ハイテク株中心のナスダックは 61 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	ヘルスケア	3.67%	1	ユニテッドH	5.30%
2	素材	1.69%	2	J&J	3.04%
3	資本財	1.00%	3	ファイザー	2.00%
4	テクノロジー	0.89%	4	ナイキ	1.94%
5	消費財	0.70%	5	DOW	1.69%

データを基に SBILM が作成

ドル/円の底固い動きも上値は限定的

NY市場では、ロス商務長官がインタビューで、米中通商協議で第1段階の合意が確実に決定されるとの見方を示し、アジア時間にクドロー米大統領国家経済会議（NEC）委員長が、米中貿易協議の第1段階の合意に関して取りまとめに近づいていると発言していたこともあり、米中通商協議に対する楽観的な見方が広がった。これを受けて、米主要株価指数が軒並み最高値を更新し、ドル円・クロス円も堅調な動きとなった。ただ、序盤に発表された10月の米小売売上高が市場予想を上回ったものの、11月のNY連銀製造業景気指数が市場予想を下回ったことや、10月の鉱工業生産が2ヵ月連続のマイナスとなったことが影響し、ドルは上値の重い動きとなり、ドル/円も108.85までの上昇に留まった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。